

## 2011年モビリティランド〔鈴鹿サーキット、ツインリンクもてぎ〕 モータースポーツ活動内容のご案内

株式会社モビリティランドは、2011年2月1日に創立50周年を迎えました。

節目となる2011年には、より多くの方にモータースポーツの魅力を味わっていただくために、これまで長年に渡り開催してきた世界の頂点レースをはじめ、様々なレース・イベントを開催してまいります。その一つとして、世界各地で高い人気を誇る世界ツーリングカー選手権（WTCC）を鈴鹿サーキットで新たに開催いたします。

また、自然環境への配慮をテーマにした取り組みとして、ソーラーカーレースを発展させ、新たな競技を加えたエコモビリティイベントを開催いたします。

### <鈴鹿サーキット 主要レース・イベント>

開催日		大会名	コース
3月	12～13日	第23回 2011 モータースポーツファン感謝デー	東
4月	16日～17日	鈴鹿2&4レース / Enjoy Honda 2011年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン第1戦 鈴鹿サーキット 2011 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ第2戦	フル
5月	20日～22日	2011 CIK-FIA 世界カート選手権 第1戦 KART RACE IN JAPAN	南
	21日～22日	2011 D1 GRAND PRIX SERIES INTERNATIONAL DRIFT CHAMPIONSHIP Rd.4 SUZUKA	東
7月	<b>28日～31日</b>	<b>2011 QTEL FIM 世界耐久選手権シリーズ第3戦 "コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿 8時間耐久ロードレース 第34回大会</b>	<b>フル</b>
8月	5日～6日	FIA Alternative Energies Cup ソーラーカーレース鈴鹿2011	フル
	20日～21日	2011 AUTOBACS SUPER GT シリーズ第5戦 第40回インターナショナル SUZUKA GT サマースペシャル	フル
9月	10日～11日	鈴鹿 Mini-Moto 4時間耐久ロードレース <Mini-Moto ST>	フル
10月	<b>7日～9日</b>	<b>2011 FIA F1 世界選手権シリーズ第16戦 日本グランプリレース</b>	<b>フル</b>
	15日～16日	2011 全日本カート選手権最終戦 カートレース IN SUZUKA	南
	<b>22日～23日</b>	<b>2011 FIA 世界ツーリングカー選手権シリーズ 日本ラウンド (WTCC)</b> スーパー耐久シリーズ2011 第6戦	<b>フル</b>
	29日～30日	2011 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦 第43回 MFJ グランプリ スーパーバイクレース in 鈴鹿	フル
11月	5日～6日	2011年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン最終戦 鈴鹿サーキット	フル
	13日	鈴鹿 Mini-Moto 4時間耐久ロードレース <Mini-Moto OPEN>	フル
	26日～27日	第47回 NGK 杯鈴鹿サンデーロードレース	フル

※日程、名称等は予告なく変更する場合があります。

【F1】2010年は世界187か国、延べ5億2700万人がテレビなどで観戦した世界最大級のスポーツイベント。鈴鹿サーキットでは1987年の初開催以来、今年が23回目となります。注目はザウバーF1チームから参戦する小林可梦偉選手。昨年の鈴鹿ではヘアピンコーナーだけで5台を追い抜き10万人の観衆を沸かせました。参戦2年目となる今年、さらなる活躍が期待されます。

【WTCC】サーキットの格闘技と呼ばれる激しいバトルがWTCCの魅力。日本ラウンドでは、そのバトルをさらに盛り上げるためにS字などが連続する鈴鹿サーキットの東半分、東コースにて開催します。また、スーパー耐久シリーズも同時開催し、スプリントレースと耐久レースの両方をお楽しめるほか、日本人選手のWエントリーなど話題豊富なイベントとなります。

【8耐】真夏のバイクの祭典として、長い歴史を誇る鈴鹿8耐が今年で34回目を迎えます。世界で活躍するトップライダーの参戦や全日本選手権から引退したベテランライダーのサプライズ参戦など、1年に1度の8耐に照準を合わせ、熱戦を繰り広げます。今年には昨年全日本選手権から引退した伊藤真一選手の動向に注目が集まります。

【鈴鹿GTサマースペシャル】真夏の自動車耐久レース、鈴鹿サマースペシャルは今年で40回目を迎えます。現在、スーパーGTの一戦として開催されており、唯一の夜間走行が実施されるほか、レース距離も通常のおよそ2倍の700kmを走ります。ヘッドライトに照らされる夜間走行の美しさと過酷な耐久レースという鈴鹿ならではのスーパーGTを開催します。

<ツインリンクもてぎ 主要レース・イベント>

	開催日	大会名	コース
4月	9日～10日	スーパー耐久シリーズ 2011 第1戦 もてぎスーパー耐久	フル
	<b>22日～24日</b>	<b>FIM 2011 MotoGP 世界選手権シリーズ第3戦 日本グランプリ</b>	<b>フル</b>
5月	7日～8日	RUN & BIKE in MOTEGI 2011 powered by ウイダー in ゼリー	オーバル+フル
	14日～15日	2011年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第2戦 ツインリンクもてぎ	フル
	21日～22日	小さなバイクの大きなお祭り 2011 誰でもエンジョイ耐久 “DE 耐!”	フル
6月	<b>4日～5日</b>	<b>2011 FIMトライアル世界選手権シリーズ 第3戦 日本グランプリ</b>	<b>特設会場</b>
7月	2日～3日	2011 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦 スーパーバイクレースinもてぎ	フル
	9日～10日	エンデランス・カーニバル 2011 もてぎEnjoy耐久レース “Joy 耐”	フル
	23日～24日	エンデランス・カーニバル 2011 もてぎKART 耐久フェスティバル “K-TAI”	フル
8月	6日～7日	2011年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第5戦 ツインリンクもてぎ /Enjoy Honda	フル
	20日～21日	2011 エンデュランス・カーニバル もてぎマスターズ7時間耐久ロードレース “もて耐”	フル
9月	<b>16日～18日</b> <b>19日は雨天予備日</b>	<b>2011 IZOD IndyCar Series Round15 INDY JAPAN 300 mile</b>	<b>オーバル</b>
	24日～25日	2011 エンデュランス・カーニバル もてぎオープン7時間耐久ロードレース “もて耐”	フル
10月	15日～16日	2011 AUTOBACS SUPER GT シリーズ 第8戦 もてぎGT250km レース	フル
11月	26日～27日	スーパー耐久シリーズ 2011 第7戦 もてぎスーパー耐久オーバル & ロードバトル (仮称)	オーバル+フル

※日程、名称等は予告なく変更する場合があります。

【MotoGP】世界最高峰のバイクレースとしてF1と人気を二分するモータースポーツ。最高峰 MotoGP クラスには2年目の青山博一選手が参戦し、中量級 Moto2 クラスでは高橋裕紀選手が昨年のチャンピオンマシンを駆り、初の年間王者を狙います。また、Moto2 クラスにはモリワキ、TSR、バーニングブラッドといった日本のコンストラクターがマシン製作として参戦しており、2010年はモリワキのマシンを駆るトニー・エリアス選手がチャンピオンを獲得するなど技術力の高さをアピールしていることも注目です。

【トライアル】大きな岩や急斜面、池、ぬかるんだ路面などあらゆるコースを巧みに走破し、その技術力を競うのがトライアルです。その最高峰の世界選手権が日本で唯一、ツインリンクもてぎで開催されます。日本人唯一の世界チャンピオン(2004年)を獲得し、2010年の世界ランキング3位藤波貴久選手がチャンピオン奪還に向け、得意のツインリンクもてぎで優勝を狙います。

【インディジャパン】およそ100年の歴史を誇るインディ500をメインとする世界最速のレース、インディカー・シリーズの日本ラウンドとしてインディジャパンを開催します。日本唯一のオーバルコースでは、時速300km/hオーバーでの超高速バトルが見られ、そのスピード、迫力、オーバーテイクの連続は他では味わえない魅力があります。